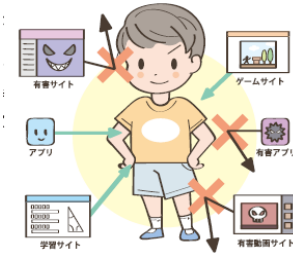


スマートフォンは便利な反面、多くの危険も含んでいます。使用するのは子供でもスマホに関するトラブルは最終的には保護者の責任が問われます。スマートフォンを買い与える前に、今、必要なのかよく話し合い、フィルタリングをかけたり、家庭における利用のルールを決めたりしておくことが大切です。

スマートフォンのフィルタリング機能を活用しましょう

「フィルタリング」とは、子供たちに見せたくない出会い系サイトやアダルトサイトなど有害情報が含まれるサイトを画面に表示しないようにする機能です。フィルタリング機能を活用しましょう。ネット被害にあった子供の9割以上が、フィルタリング機能を利用していなかったというデータもあります。

現在、携帯電話事業者をはじめ各社がフィルタリングサービスを提供しており、閲覧制限だけでなく、有害アプリの起動制限やスマートフォンの利用時間帯を制限する機能なども備わっています。年齢や家庭のルールに応じて設定できるものもあります。ぜひ活用しましょう。



【携帯電話事業者が提供するフィルタリングサービス】

NTTdocomo, au (KDDI), SoftBankでは、「あんしんフィルター」というフィルタリングサービスを提供しています。年齢, 使い方, 判断力などに応じた4段階のレベルを選択するだけで、より安全な環境で利用できます。(無料)



※具体的な設定方法については、携帯電話取扱店にお問い合わせください。
 ※格安スマホのフィルタリングサービスは、事業者ごとにサービス内容や費用が異なります。また、フィルタリングアプリも市販されています。
 ○インターネットに接続できるゲーム機や携帯音楽プレーヤーにもフィルタリングを設定しましょう。
 ○アクセスできるサイトやゲーム時間などを保護者のほうから制限できる「ペアレントコントロール機能も活用しましょう。」

参考:「そのスマホの使い方…本当に大丈夫？」 広島県 広島県教育委員会 広島県警察

- ★ネットトラブルの対策は**子供と保護者が共に考えるべき問題**です。
- ★子供に対しては、**契約や使用方法に関する決定権は保護者**にあることを確認しましょう。

参考:「サイバーセキュリティ必携」 広島県 H30

学習を振り返りましょう

自分の中で、分かったこと、考えたことがあれば、書いてみましょう。

お問合せ: 〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47 広島県立生涯学習センター
 TEL: 082-248-8848 FAX: 082-248-8840 E-mail: sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp



寄って話して
自ら気づく

「親の力」をまなびあう学習プログラム

スマホ時代の子供たち
～身につけたいスマホリテラシー～

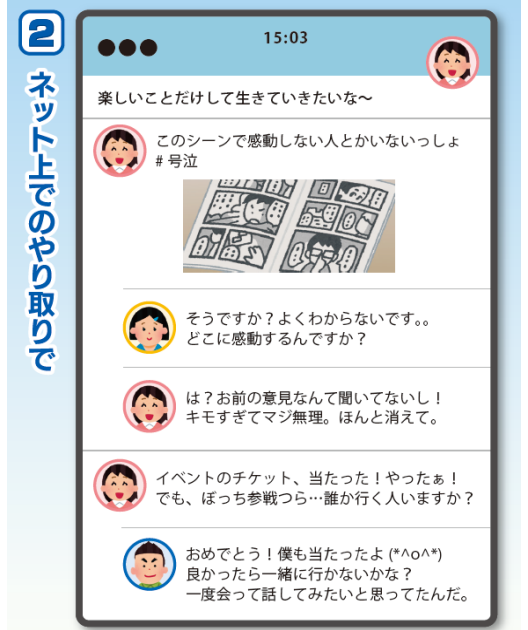


※リテラシーとは何らかのカタチで表現されたものを適切に理解・解釈・分析し、改めて記述・表現する能力のことで、ここで言うネットリテラシーとはスマホを使ったリテラシーのことです。

インターネットやスマートフォンは、安全に正しく使うことができればとても役立つ便利なものです。これからのデジタル社会を生きていく子供たちに、インターネット、スマートフォンをはじめとするデジタル機器やSNSなどのコミュニケーションツールを「賢く活用する知識・知恵」「ルールを守って使える健全な心」「安全に利用するための危機管理意識」を育むことは、とても大切です。スマートフォンとの付き合い方について、もう一度考えてみませんか。

考えよう①

これはスマートフォンの画面です。
問題と思われるところに○をつけてみましょう。



参考:「スマホ時代のキミたちへ 2020年版」 文部科学省

考えよう②

○をつけたところから、この後に起こるトラブルを考えてみましょう。

考えよう③

気になる事例について意見を交流しましょう。

ながらスマホが招いた自転車衝突事故



スマホを見ながら、片手で自転車を運転していたBくん。横断歩道を歩いていた高齢者に気づかず、ものすごい勢いで衝突してしまいました。



高齢者は頭を強く打ち、一時意識不明の重体。意識は戻ったものの、Bくんは重過失傷害の疑いで書類送検されました。

悪ふざけなどの不適切な投稿



Dくん、Eくん、Fさんの3人は、学校の帰りに制服のまま線路に立ち入り、大はしゃぎで写真を撮影。仲間に見せようと、SNSにアップしました。



あっという間に特定されて学校名や名前が晒され、警察に通報が。鉄道営業法違反等の罪で家裁に送致され、学校には抗議の電話やメッセージが...

ワンクリック詐欺やウイルスなどによる不当請求



「ウイルス感染者に除去ツール配布」というメールを受信したOくん。メールの中のリンクにアクセスし、急いでウイルス除去ツールをダウンロードしました。



すると、Oくんのパソコン内にあるファイルが暗号化されてしまい、「解除して欲しければ、指定の金額を振り込め」という脅迫画面が表示されました。

ゲーム上でのやり取りから生じたトラブル



Rくんは、ゲームを有利に進めるアイテムが欲しいのですが、ポイント不足で買えません。そのとき、「ポイントある?」というメッセージが届きました。



ポイントをもらえるならIDとパスワードを教えたら、パスワードが変更されたらしくログインできません。ゲームのアカウントを乗っ取られてしまったのです。

もっと詳しく知りたい方は [インターネットトラブル事例集 2020](#)

考えよう④

() 内は児童・生徒対象

子供（自分や友達）をトラブルの被害者・加害者にさせないためにどんなことに気を付けていますか。さらにどんなことに気を付けるとよいでしょうか。

《自分》

《他の参加者》

